

性暴力被害者支援看護職（SANE）養成プログラム 2020 募集要項

■はじめに

令和元年12月、本プログラムは「職業実践力育成プログラム（BP）」として採択されました。

この認定制度は、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム（BP）」として文部科学大臣が認定するものです。



■文部科学省ウェブサイト：職業実践力育成プログラム（BP）認定制度について

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/

■講座概要

1) 教育目標・概要

SANE プログラムは性暴力被害者の多様なニーズに対するケアを総合的に提供するために、構造化されたプログラムです。米国では、SANE プログラムが定着した病院では司法面接のための環境が整っているため、性暴力被害者が警察に行く必要はなく、性感染症や緊急避妊の処方箋、医師による定期的なコンサルテーションなどが確実に提供されます。司法科学にもとづく臨床医学、法の執行、被害者のアドボケートといった、多様な視点に立ったケアニーズに対応するために実施されている SANE トレーニングは、全米調査ではクリニカル・トレーニングを含めて平均 80 時間（講義 40 時間とクリニカル・トレーニング 40 時間）と報告されています。講義の内容は、医療的ケア、証拠採取、心理的サポート、患者教育に関する内容が中心です。SANE の活動は高度な専門看護実践なのです。

2) 講義概要および受講を通してえられるもの

別紙「**■性暴力被害者支援看護職（SANE）養成プログラム 2020 シラバス**」を参照のこと

3) 受講対象者

- ・性暴力救援センター（なごやなごみ）等で実践予定である看護職
- ・愛知県性犯罪・性暴力被害者支援事業の対象である看護職
- ・本領域に興味を持っている看護職

4) 受講料

本学園関係者、愛知県性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援事業対象者	96,000 円※
上記以外の対象者	106,000 円※

※上記は税込金額です

なお、受講料に加え、講義テキスト「フォレンジック看護（医歯薬出版）」代（3,960 円.税込）が**別途必要**となります。テキストは講義初日の朝、講義会場にて販売します。

5) 募集人員：40 名

6) 開講期間：2020 年 10 月 3 日（土）～2021 年 1 月 10 日（日）

※土日を利用しての開講です。詳細は別紙「講義スケジュール」参照

7) 開講場所

【大学】日本福祉大学名古屋キャンパス 南館

住所：名古屋市中区千代田 5-22-35 （JR・地下鉄「鶴舞駅」徒歩 2 分）

【病院】名古屋第二赤十字病院 管理棟 2 階看護研修室

住所：名古屋市昭和区妙見町 2 番地 9 （地下鉄「八事日赤駅」徒歩 1 分）

★上記会場での講義日程：2021 年 1 月 9 日（土）、1 月 10 日（日）

8) 開催にあたり

各会場では新型コロナウイルス感染症の予防対策として、受講生ご自身の体調チェック、マスクの着用や消毒等の衛生対策、換気の徹底等を行う予定です。感染拡大防止にご協力お願いいたします。また、状況に応じて、講義形態を変更する可能性（インターネットの活用等）もありますことを、あらかじめご了承ください。

<重要：講義形態の変更について>

2020 年 4 月に発令された、緊急事態宣言のように、国や自治体が発令した通知に準じ、キャンパス閉鎖や移動自粛等何らかの事情が発生した場合、対面講義開催できなくなる可能性もあります。その際はインターネットを介した講義への変更も現在検討しています。現状把握のため、別紙「通信環境に関するアンケート（提出必須）」に回答いただき提出をお願いいたします。

（参考）受講に必要な基準

◆PC

Windows8 以降（IE11 以降 各最新版、Google Chrome 最新版を推奨）

MacOS 10.7 以降（Safari 最新版を推奨）

◆モバイル（スマートフォン、タブレット）

iOS10 以降（Safari 最新版を推奨）／Android5 以上（Google Chrome 最新版を推奨）

※利用するテンプレート、動画や PDF などの形式によって、必要条件が変わる場合があります

※モバイルについては、Wi-fi や 4G LTE などの高速回線の利用をお勧めします

※ターミナル駅やビルの屋内、高速移動の車内など、通信環境が不安定な場所では、受講できない場合もあります

※Android、iOS については、一部機種での OS・ブラウザの動作確認を行っていますが、利用環境によって、正しくご覧できない場合があります

9) 修了要件および証明書・修了証について

・64.5 時間の出席状況(下記項目 10)および、修了試験の内容（下記項目 11）を評価し、評価基準を満たした方は、学校教育法に基づく履修証明制度により日本福祉大学から「性暴力被害者支援看護職（SANE）養成プログラム 2020 履修証明書」を授与するとともに、一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター発行の「SANE 修了証」をお渡しします（なお、2020 年度については日本福祉大学による単位認定はありません）。

10) 出席状況について

各講義の遅刻・早退は30分未満とし、それを超える場合は欠席と見なします。2日を超えて欠席する場合には、履修証明書およびSANE修了証は発行されません。欠席が2日未満であり履修証明書およびSANE修了証を希望する場合には、別途、ビデオ視聴やレポート課題などが課せられる予定です（一部、別課題への振替**不可**の講座もあります）。

11) 修了試験の内容について

各単元終了後に小テストの実施、また、講義全体の中でSANE実践に向けての行動計画（病院拠点型ワンストップ支援センター（OSC）設置に向けたアクションプランを立案し、グループワーク、プレゼンテーションを実施します。内容をレポートにまとめ（A4 3~5枚程度）、講義担当教員が評価し、いずれもC評価以上を修めることを修了要件とします（評価区分/A：90点以上、B：80~89点以上、C：70~79点以上、D：70点未満）。

※アクションプランの評価内訳は受講決定後に配布する「受講の手引き」に記載

12) その他

- ・受講が確定した場合、初回講義の前にご本人確認を実施します。ご本人が確認できるもの（免許証、保険証など）を持参・提示いただきますことをご了承ください。
- ・紛失などにより履修証明書の再発行を希望する場合は、再発行手数料2,000円が必要となります。

■受講申込みについて

1) 受講資格

主に社会人の方を対象とし、大学入学資格を有する方で、看護職の方であることを出願の原則とします。

2) 申込方法

下記の書類一式を角型第2号封筒に入れ、郵送してください。

郵送の際は封筒の表面に「出願書類在中」と朱記してください。また封筒の裏面に、申込者の住所・氏名を記載してください。

3) 提出書類

- ① 受講申込書（所定の書式） 1通
- ② 最終出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書の原本 1通（原則発行6ヶ月以内のもの）
- ③ 看護師（婦）免許証のコピー
- ④ 通信環境に関するアンケート（回答および提出必須）

※【②について】取寄せに時間がかかりますので、早めの準備をおすすめいたします。

※ 証明書、免許証が旧姓で記載されている場合は、①の申込書の旧姓名欄に必ず記載ください。

4) 書類送付先

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-35 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター内

「履修証明」係 宛

5) 書類受付期間

2020年7月13日(月)～2020年8月20日(水)(当日消印有効)

※これを過ぎた消印のものは受理せず、郵送された願書などは返送しません

6) 選考料：無料

7) 選考方法

申請書類に基づき選考します

(応募者多数の場合、本養成プログラムの受講が業務上必要な方を優先して選考します)

8) 受講者発表

2020年8月27日頃(予定)に可否に関わらず Eメールにて通知します

(受講申込書に必ずパソコンからの受信可能なEメールアドレスを記載ください)

【お問い合わせ先】

日本福祉大学(事務局：社会福祉総合研修センター)

電話：052-242-3069(平日：10時～17時) / Eメール：ckjimu@ml.n-fukushi.ac.jp

■担当教員・講師紹介

■担当教員



長江 美代子（ながえ みよこ）

日本福祉大学看護学部教授：精神看護学、国際看護学担当
一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター 副会長
精神看護専門看護師(American Nurses Credentialing Center:ANCC
認定)

名古屋市立大学看護短期大学部看護学科卒業（1991年）後、名古屋第二赤十字病院で1996年12月まで看護師として勤務。1997年8月からThe University of Illinois at Chicago, College of Nursingで看護学修士および博士（Ph.D）を取得した。2005年帰国後は大学で精神看護学を担当するかたわら、女性と子どものヘルプラインMIEとともに、DV被害女性とその子どもの支援にかかわってきた。暴力被害者のPTSD回復に取り組むにつれて性暴力被害の深刻さを知り、2016年1月、名古屋第二赤十字病院との協同により「性暴力救援センター日赤なごや なごみ」立ち上げ、運営にかかわっている。

■主任講師



片岡 笑美子（かたおか えみこ）

一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター 会長
日本版性暴力対応看護師 SANE-J
性暴力被害者支援看護職 (SANE:Sexual Assault Nurse Examiner)

1976年名古屋第二赤十字病院へ就職。2005年日本福祉大学大学院社会福祉学研究科福祉マネジメント修了、2006年に看護部長、2010年より副院長兼看護部長として2017年まで勤務。2014年性暴力に関する講演を機にワンストップ支援センター設立に向けた活動を開始した。性暴力被害者支援看護職（SANE）養成プログラム2015を受講し、2016年1月にSANEを活用した病院拠点型の性暴力救援センター日赤なごやなごみ（以下なごみ）を開設した。SANEとして活動しながら多機関多職種連携による性暴力被害者支援体制を整備し、人材育成、性暴力の教育啓蒙活動に取り組んできた。2019年6月一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンターを立ち上げ、全国に病院拠点型ワンストップ支援センター設置拡充に向けて活動している。

■担当講師

登壇日	講師・団体名	肩書
2020 10/3,4	中島 幸子	NPO 法人レジリエンス 代表理事
	西山 さつき	NPO 法人レジリエンス 代表理事
10/10	犬飼 千絵子	犬飼法律事務所 弁護士
	丹羽 咲江	咲江レディスクリニック 院長・産婦人科医
10/24	山田 不二子	認定 NPO 法人チャイルドファーストジャパン 理事長・医師
	齊藤 美紀	助産師
	今西 洋子	NPO 法人あいち CAP プラス 理事長
11/14	丸山 洋子	NPO 法人つながり理事、名古屋市中央児童相談所主査、児童精神科医
	田中 嘉寿子	大阪高等検察庁 検察官
11/28	船山 健二	新潟県立看護大学 助教
	加納 尚美	茨城県立医療大学 保健医療学部看護学科 教授
	角田 由紀子	NPO 法人女性の安全と健康のための支援教育センター代表理事・弁護士
12/5	安間 優希	NPO 法人 PROUD LIFE 代表理事
	加藤 直子	医療法人葵鐘会ロイヤルベルクリニック 看護師長・助産師
	山田 浩史	名古屋第二赤十字病院 日赤なごやなごみセンター長・医師
12/19	愛知県警	愛知県警察本部 住民サービス課
	坂本 理恵	名古屋第二赤十字病院 医療ソーシャルワーカー
	加藤 秀章	名古屋市立大学大学院医学研究科法医学分野 准教授
2021 1/9	笹原 艶子	かけこみ女性センターあいち 専従
	野口 靖之	愛知医科大学医学部 准教授
	奥川 ゆかり	椙山女学園大学看護学部看護学科 講師
	久保田 由美	名古屋第二赤十字病院 看護師・助産師・SANE
	神尾 正子	名古屋第二赤十字病院 看護師・助産師・SANE
	江口 美智	名古屋第二赤十字病院 看護師・助産師・SANE
	谷内 結花	名古屋第二赤十字病院 看護師・助産師・SANE

※講師都合などで変更になる場合があります

性暴力被害者支援看護職（SANE）養成プログラム2020 通信環境に関するアンケート 【回答および提出必須】

<重要：講義形態の変更について>

2020年4月に発令された、緊急事態宣言のように、国や自治体が発令した通知に準じ、キャンパス閉鎖や移動自粛等何らかの事情が発生した場合、対面講義開催できなくなる可能性もあります。その際はインターネットを介した講義への変更も現在検討しています。現状把握のため、本アンケート「通信環境に関するアンケート（提出必須）」に回答いただき提出をお願いいたします。

※万が一の際は、受講のための通信環境等を整えていただくこととなりますことをご理解ください。

受講申込者氏名：

設問1：インターネットを介して講義（以下、Web講義）を受講する際に利用可能な／可能となりうる情報機器を教えてください【複数回答可】	<input type="checkbox"/> パソコン <input type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> スマートフォン <input type="checkbox"/> 現在はお持ちしていないが今後準備予定（→設問3へ）						
設問2：設問1.の情報機器利用時にWEBカメラやマイク機能は利用可能でしょうか	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">WEBカメラ</td> <td style="width: 30%;"><input type="checkbox"/>はい</td> <td style="width: 40%;"><input type="checkbox"/>いいえ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">マイク機能</td> <td><input type="checkbox"/>はい</td> <td><input type="checkbox"/>いいえ</td> </tr> </table>	WEBカメラ	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	マイク機能	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
WEBカメラ	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ					
マイク機能	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ					
設問3：Web講義を受講する際に使用する機器の保有（占有）状況を教えてください	<input type="checkbox"/> 長時間（※）利用可能（自身が占有して利用することが可能） ※SANEは1日6時間程度 <input type="checkbox"/> 利用できない時間がある（他者と機器を共有している）						
設問4：1ヶ月に利用可能なデータ通信量を教えてください	<input type="checkbox"/> 通信制限なし（データ量無制限の契約） <input type="checkbox"/> 月10GB以上利用可能 <input type="checkbox"/> 月10GB未満 <input type="checkbox"/> わからない						
設問5：Web講義の受講予定場所はどこですか？	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他（具体的な場所： ）						
設問6：SANEの講座では、秘密保持を必要とする画像が流れることが想定されます。設問5.の場所ではWeb講義の際、おひとりで受講することが可能ですか？	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能（具体的な状況： ）						
設問7：今後、対面授業が不可となった場合、Web講義に切り替えることを検討しています。その場合、下記のようなシステムの設定条件が必要となりますが、ご理解（ご準備）いただけますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						

◆パソコン

Windows8以降（IE11以降 各最新版、Google Chrome最新版を推奨）／MacOS 10.7以降（Safari最新版を推奨）

◆モバイル（スマートフォン、タブレット）

iOS10以降（Safari最新版を推奨）／Android5以上（Google Chrome最新版を推奨）

※動画やPDFなどの形式によって、必要条件が変わる場合があります
 ※モバイルについては、Wi-fiや4G LTEなどの高速回線の利用をお勧めします
 ※ターミナル駅やビルの屋内、高速移動の車内など、通信環境が不安定な場所では、受講できない場合もあります
 ※Android、iOSについては、一部機種でのOS・ブラウザの動作確認を行っていますが、利用環境によって、正しくご覧できない場合があります

【自由記述欄】ご意見等ありましたらご記入ください

設問は以上です。ありがとうございました。